＜総合振興計画進行管理表＞

施策評価表
（行政分野別計画）

1．基本事項

作成日 平成28年08月12日(金)

施策	農畜産物付加価値の向上	期間	H.25 ～H.29	施策担当部課名	農業振興課

総合振興計画 行政分野別施策名			施策の概要（目的や対象）
大項目	000006	活力とにぎわいあふれる産業づくり＜産業振興＞	市内農畜産物に高い市場競争力を持たせるため、様々な場所においてＰＲ活動を実施することでブランド化を推進し、全国の消費者へ安全・安心な深谷産農畜産物を深谷ブランドとして認識させることを目的とします。
中項目	000001	全国に誇る農業の振興	
小項目	000004	農畜産物付加価値の向上	
基本戦略	000002	田園空間を大切にするまちづくり	
主要プロジェクト	000001	新しい地域農業展開プロジェクト	

		施策の推進のための主な取り組み
重要度及び満足度の状況	本施策は市民意識調査において重要度は平均的であり、満足度も高い状況にある。しかしながら本市の農業施策については県随一の農業生産地としても依然重要度は高いものと考える。	深谷市産農畜産物の地域ブランド化の推進
		安全・安心な深谷産農畜産物のＰＲの推進
施策を取り巻く社会状況等	農畜産物の輸入自由化などにより、わが国の農業はさらに厳しい競争環境に晒されているため、独自性の発揮や他市農畜産物との差別化による長期的な優位性を獲得することが求められている。	深谷産農畜産物の信頼性維持の促進

2．評価指標

区分	指標名（上段） 算出式・説明（下段）	単位	指標値（上段は目標値・下段は実績値） 計画初期値	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
成果指標	市内農畜産物がメディアに取り上げられた回数	回	-	0.00	28.00	30.00	33.00	36.00
	市への取材依頼や市内農協への取材依頼回数により把握		0.00	26.00	28.00	38.00	0.00	0.00
	市内農協の農産物年間出荷額	億円	-	0.00	57.00	57.00	57.00	57.00
	市内農協の協力により調査を実施することで把握		0.00	57.00	47.60	54.39	0.00	0.00
	市内外の店舗で深谷産の販売を目にする機会の調査	%	-	0.00	95.00	95.00	95.00	95.00
	ＷＥＢアンケートの実施により割合を把握		0.00	94.60	0.00	0.00	0.00	0.00
	市内市場の農産物年間出荷額	億円	-	0.00	51.50	51.50	51.50	51.50
	出荷市場の協力により調査を実施することで把握		0.00	51.50	45.80	51.31	0.00	0.00
			-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00

3．一次評価(今後の施策の方向性)

区分	1	1：現状維持　2：拡充　3：縮小

＜評価コメント＞

ラッピングトラックを活用した出張博覧会を引き続き実施するとともにラジオＣＭを活用したＰＲ活動を展開し、当市農畜産物の認知度向上を図りブランド化を促進したい。
成果指標における「市内外での店舗で深谷産の販売を目にする機会の調査」については、独自にアンケート調査を実施する機会が減少したため、市民アンケート調査に組み込むことで対応したい。

評価者	産業振興部次長兼農業振興課長　吉場　厚仁

4．改善・改革プラン（3．一次評価を受けての具体的な改善策）

区分	
■	既存事業の拡充
□	事業の新規立案
□	事業の廃止・縮小
□	事務事業の再編
□	その他

具体的な対応策等

生産者団体や農協など主体的にラッピングトラックを利用した農畜産物のＰＲ活動を実施できる環境の整備とともに、ラジオＣＭを活用したＰＲ活動を展開し、地域関係者一丸となりスーパーなどの店頭にメイドイン深谷を大きく表示してもらうよう働きかけを行い、深谷市産農畜産物のブランド化の推進を図る。

5．二次評価

＜所属長の見解＞

農業を取り巻く環境としては依然として厳しい状況であるが、生産者をはじめとする各関係機関と協力し地産地消に併せて地産多消の取り組みも積極的に実施していきたい。これにより、全国に向けて深谷ブランドを発信し「全国に誇る農業地域」であることを実証していきたい。

所属長	産業振興部長　吉田　二郎